目 次

はじめに

利月	用の手引	き	1	
労働統計の加工指標				
1	労働投入量指数・労働生産性指数・賃金コスト指数			
	1.1	労働投入量指数	9	
	1.2	労働生産性指数	14	
	1.3	賃金コスト指数(単位労働コスト指数)	20	
2	労働分	配率	25	
	2.1	6通りの計測方法による労働分配率	25	
3	労働の	質指標	29	
	3.1	労働の質指標-産業間比較-	29	
4	パート	タイム労働者等	33	
	4.1	パートタイム労働者比率	33	
	4.2	フリーター数、若年無業者数	37	
5	就業分野の男女差			
	5.1	就業分野の性差指数	41	
6	出向者	、単身赴任者等	47	
	6.1	出向労働者比率	47	
	6.2	単身赴任割合	49	
7	各種の	失業指標	51	
	7.1	産業別雇用失業率	51	
	7.2	職業別雇用失業率	55	
	7.3	雇用形態別失業率	58	
	7.4	学歴別失業率	61	
	7.5	長期失業指標	63	

	7.6	就業、失業、非労働力人口間の移動	67
	7.7	失業継続期間と失業頻度	82
	7.8	損失所得を考慮した完全失業者数	95
	7.9	日本における U1~U6	100
8	UV 分析	f関連指標	111
	8.1	均衡失業率、需要不足失業率	111
	8.2	ミスマッチ指標	126
9	失業者は	世帯の収支	130
	9.1	失業者世帯の支出水準	130
10	過剰雇用	用の推計	135
	10.1	生産性方式による過剰雇用の推計	135
	10.2	人件費比率方式による過剰雇用の推計	143
11	労働移動	動関連指標	146
	11.1	転職率	146
	11.2	転職希望率	156
	11.3	産業間転出割合・職業間転出割合	160
	11.4	労働力配分係数	166
	11.5	事業主都合・自己都合離職率、会社紹介転職者割合…	170
	11.6	平均勤続年数	174
12	雇用創出	出・喪失指標	182
	12.1	事業所の開業率・廃業率	182
	12.2	新規開業による雇用増	188
	12.3	倒産発生率	191
13	所定内約	給与の賃金格差	193
	13.1	所定内給与の賃金格差	193
14		イレス賃金指数	211
		ラスパイレス賃金指数	211
15	各種の	賃金格差	238
	15.1	就業形態別賃金格差(女性)	238

	15.2	男女間賃金格差	245
	15.3	標準的労働者と中途採用者の賃金格差	248
16	退職金の)格差	253
	16.1	退職金の学歴間格差	253
	16.2	退職金の規模間格差	256
17	労働移動	に伴う賃金・所得変動	259
	17.1	転職による賃金変動 D. I	259
	17.2	転職による退職金減少率	266
	17.3	転職による生涯賃金減少率	270
18	所得の不	平等度指数	273
	18.1	ジニ係数	273
	18.2	所定内給与のジニ係数(一般労働者)	278
19	役職関連指標		
	19.1	部長・課長比率	284
	19.2	部長・課長の部下の数	288
	19.3	女性役職者割合	295
20	勤労者生	·活関連指標 ······	298
	20.1	勤労者生活指標	298
	20.2	長時間雇用者割合	304
	20.3	共働き世帯数	309
21	生涯賃金	など生涯に関する指標	312
	21.1	生涯賃金	312
	21.2	雇用者の平均引退年齢	337
	21.3	生涯労働時間	341
	21.4	コーホートの別にみた生涯労働時間	352